

# たんぽぽだより

第136号

令和8年7月発行

赤碕福祉会基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

スマホ版ホームページ  
QRコード



ミャンマー出身の特定技能職員2名が、  
新たに仲間として加わりました。



介護老人福祉施設百寿苑

百寿苑デイサービスセンター 百寿苑きらりデイサービスセンター

グループホームあかさき グループホームきらり グループホームはなみ

百寿苑ホームヘルパーセンター あかさき介護支援センター

令和7年度を振り返って

施設長 入江 祐子

令和7年度は、地域の皆さま・ご家族の皆さま、そして職員一人ひとりの支えにより、百寿苑の運営を続けることができました。新型コロナウイルス感染症は5類となったものの、高齢者にとっては依然として注意が必要であり、「持ち込まない・広げない」を合言葉に感染対策を続けました。特養では3回のまん延があり、退所者が多い一年となりましたが、今後も丁寧な対策を続けてまいります。

法人運営では、各事業所が稼働率の目標を立てて取り組み、事業活動収益 699,193 千円をほぼ達成し、収益率 1.4%を確保しました。一方で特養の待機者数は減少しており、地域の介護サービス事業者が増えたことで入所先の選択肢が広がったことが影響していると考えられます。これからも施設の質を高め、「選ばれる百寿苑」をめざして努力を続けます。

在宅サービスでは、コロナ禍以降の利用者減少が続いていますが、情報誌「心が笑」の全戸配布や事業所へのチラシ配布、百寿苑秋祭り、グループホームの「あかさき食堂」「認知症カフェ」など、地域とのつながりを深める取り組みを進めてきました。「開かれた百寿苑」として地域の方に親しんでいただけるよう、今後も交流の場づくりを続けてまいります。

人材確保は全国的にも厳しい状況が続いています。県内養成校の介護課廃止など、介護職をめざす若い世代が減少している中、今年度はハローワーク募集や職員紹介制度、特定技能外国人の採用などで人材を確保しました。これからも多様な方法を組み合わせながら、安定した人材確保に努めます。

職場環境づくりでは、生産性向上や労働時間の適正管理、年休取得の促進、人間ドックの活用、ウォーキング大会など、働きやすさと健康づくりに取り組みました。職員が安心して働ける環境づくりを、これからも大切にしていまいります。

これからも百寿苑は、地域の皆さまとともに歩み、安心して暮らせる場であり続けられるよう努めてまいります。今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 決算報告

事業活動計算書 令和7年4月1日～令和8年3月31日 (単位千円)

| 勘定科目      | 金額      | 勘定科目      | 金額      |
|-----------|---------|-----------|---------|
| サービス活動費用  | 687,730 | サービス活動収益  | 692,540 |
| サービス活動外費用 | 349     | サービス活動外収益 | 5,768   |
| 特別費用      | 1,706   | 特別収益      | 1,300   |
| 費用合計      | 689,785 |           |         |
| 当期活動増減差額  | 9,823   |           |         |
| 合計        | 699,608 | 合計        | 699,608 |

貸借対照表 令和8年3月31日現在 (単位千円)

| 資産の部     |           | 負債の部         |           |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| 勘定科目     | 金額        | 勘定科目         | 金額        |
| 現金・預金    | 567,744   | 流動負債         | 37,540    |
| その他の流動資産 | 100,733   | 固定負債         | 5,117     |
| 流動資産合計   | 668,477   | 負債合計         | 42,657    |
|          |           | 純資産の部        |           |
| 基本財産     | 531,575   | 基本金          | 105,790   |
| その他の固定資産 | 629,466   | 国庫補助金等特別積立金  | 78,184    |
|          |           | その他の積立金      | 291,000   |
|          |           | 次期繰越活動収支差額   | 1,311,887 |
|          |           | (内、当期活動収支差額) | (9,823)   |
| 固定資産合計   | 1,161,041 | 純資産合計        | 1,786,861 |
| 資産合計     | 1,829,518 | 負債及び純資産の部合計  | 1,829,518 |

ご意見ありがとうございます

～ご指導及びご要望とその対応について～

令和8年度第1回苦情解決事業報告会開催

- ・日時 令和8年4月16日(水)
- ・報告件数 下記のとおり



| 事業         | 申出人       | 内容                                                                                     | 対応                                                                                                                 |
|------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| シヨートステイ    | 入所者<br>家族 | 百寿苑での面会の環境は外階段を上がって2階に行き、外からガラス越しでの面会となっているが他施設では面会室がありパーティション越しに面会ができる。面会の環境を改善してほしい。 | 感染症流行時に建物内で面会していただけるよう百寿苑入口に、面会コーナーを設けました。利用者と面会者との距離を1.5m確保し、パーティション、空気清浄機を設置し感染症対策も行っています。                       |
| デイサービスセンター | 業務委託事業者   | 当法人の職員が運転する車が十字路で一時停止せずに右折しようとしたため、衝突しそうになり急ブレーキを踏んだ。安全運転と安全運転教育をしてほしい。                | 事業所全体で出来事の周知、安全運転の再確認と啓発を行いました。また、法人全体でも安全運転管理者が年に4回の交通安全強化期間を利用し職員に注意喚起を行っています。また法人内会議でも安全運転の啓発を行い、各事業所へ伝達を行いました。 |

苦情解決責任者： 施設長 入江祐子 苦情受付担当者： 次長 奥田恵  
中立の第三者委員： 岡村俊作 吉田忠男 秦野俊子



【第三者委員からの意見】

- ・ご利用者、ご利用者のご家族は「お世話になっている」という意識があり施設側に対し苦情を言い出しにくい傾向があるということを理解しておいてほしい。
- ・苦情ではなく改善提案として挙がる意見もあると思う。そのような声にも目を向けてほしい。少しの改善でもご利用者、ご利用者ご家族の喜びに繋がると思う。

～地域の小学校で福祉教育に取り組んでいます～

赤碕小学校4年生との交流



6月16日、赤碕小学校の4年生を対象に福祉の出前授業を行いました。福祉教育への協力と、介護の魅力を子どもたちに知ってもらうことを目的として、当法人では3年前から継続して取り組んでいます。

当日は、授業のほかに車椅子体験、視覚低下体験、百寿苑と小学校をZOOMでつないだ苑内紹介、ご利用者との交流など、盛りだくさんの内容を実施しました。

終始笑顔があふれる時間となりました。これからも地域の皆さんとともに、福祉への理解を深める活動を続けてまいります。

## 鳥取大学医学部学生施設見学

鳥取大学の医学部学生が琴浦町の介護・認知症ケアについて学びの一環として特養・グループホームあかさき・百寿苑デイサービス・介護予防教室の見学に来られました。職員の説明を聞き、ご利用者様と一緒に活動する等、介護現場での介護の実際を学ばれました。



## 鳥取県老人福祉施設職員研究会出場



5月26日に未来中心で開催された鳥取県老人福祉施設職員研究会に参加しました。今年度は特養が「若年性認知症ボランティアの受入れ」をテーマに、総務課が「接遇マナー」をテーマに研究を行った成果を発表しました。特養は特別賞を受賞し、2チームそろって中国大会への出場が決まりました。

## 防災訓練の実施

5月18日に消防署の方の立会いのもと火災発生を想定した避難訓練を行いました。水消火器を使い消火器の使い方も実際に教わりました。今回の訓練で得られた評価をもとに今後も安全管理に努めていきます。



## 春の職員清掃ボランティア

当法人では、毎年春と秋に職員による清掃ボランティアを実施しています。今年は6月7日に、百寿苑周辺の水路および歩道の清掃を行いました。職員が協力して草取りやごみ拾いを行いました。



## 新任職員紹介



メイ トウ カイン



ティリ ウィンタン

## 心より感謝申し上げます

※ 4月中旬～7月上旬にいただいた寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

### 寄贈

- ・ 鐵田様…花
- ・ 門脇様…ポータブルトイレ消臭液
- ・ 国森石油様…タオル
- ・ 藤森様…野菜

### ボランティア様

- 特養…高校生ボランティア・井上様(レクリエーション、作品作り)
- 百寿苑デイサービス…池信様(ちぎり絵)
- グループホームあかさき…高力様、坂本様(傾聴ボランティア)
- 柔道クラブ様(あかさき食堂手伝い・玉ねぎ収穫・苗植え)
- グループホームきらり…井上様(傾聴ボランティア)
- グループホームはなみ…傾聴ボランティア

